

No. 67

37. 8. 15 発行
発行人 船木長一郎
佐呂間町長
編集人
庶務課 庶務係
印刷人
佐呂間 印刷

人の動き

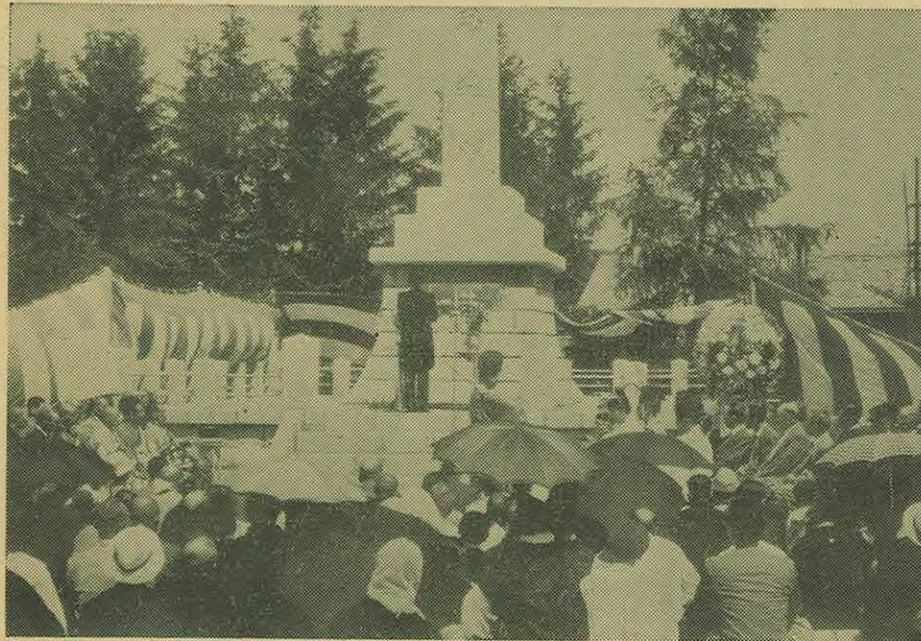
世帯数 2,803
人口 15,405
男 7,726
女 7,679
7月末住民登録人口

忠魂碑建立の

完功を見る

御遺族の皆様は勿論のこと町民多年の懸案でありました忠魂碑が建立その完功を見ました。
この忠魂碑は総工事費六十万円のうち町費四十八万円、指定寄附金十二万円（遺族会）です。工事

は留辺蘂町の西川滝男氏が当り今年の五月十八日から七月八日迄実に五十一日間の日数を要しました構造は台石が留辺蘂石、塔石はみかげ石で地上二十四尺、「忠魂碑」の三つの揮毫は北海道知事、町



村金五氏によつて書きしたためられ、見るからに偉容且壮厳な感を深くします。

七月十日は快晴に恵まれ、御遺族をはじめ町内外関係諸賢多数列席のもとに、新たに建立されました忠魂碑の除幕式並びに昭和三十七年度の招魂祭の儀が執行されました。故陸軍曹長渡部幸恵の命二女、麗子さん、故陸軍伍長、西沢茂樹の命長女、曙子さん御二人によつて静かに暮れおとされ、碑の正面中央部にきざみこまれた町内出身将兵、二四四柱のお名前がまばゆい輝きを放ちておりました。

御承知の通りこの忠魂碑には、日露戦争以来大東亜戦争に至る迄

参議院選挙を顧みて

佐呂間町選挙管理委員会

去る七月一日施行されました参議院議員選挙の折には重ね重ねにも棄権者のないよう町広報或いは有線放送をもつてお願い致しましたところでありましたが、御多忙にもかかわらず有権者皆様の熱意ある協力を戴きまして無事に好成績を挙げましたことを厚くお礼申し上げます。
佐呂間町における今回の参議院選挙投票率は六八、五三パーセントで、前回よりも一四、三八パーセントの向上率を示しその結果は別表の通りでしたのでお知らせ致します。

写真は新たに建立された忠魂碑前で御遺族その他各位の御列席のもとにおごそかに招魂祭が執行されている風景

参議院議員選挙に於ける投票所別結果

区分	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	部 落 名
投票所別					
第1投票所	2,002人	1,398人	604人	69.83%	佐呂間町 西富東
2	466	295	171	63.30	知 来
3	504	339	165	67.26	仁 倉
4	693	473	220	68.25	浜 佐呂間 岩
5	216	154	62	71.30	幌 速
6	94	73	21	77.66	浪 武
7	442	309	133	69.91	富 士
8	263	190	73	72.24	北
9	571	372	199	65.15	若 里
10	923	612	311	66.31	若 川 西 園
11	246	145	101	58.94	武 士 日
12	130	91	39	70.00	朝 富 丘
13	168	142	26	84.52	富 木 生
14	311	222	89	71.38	富 成 栄
15	142	116	26	81.69	共
16	493	327	166	66.33	
17	305	203	102	66.56	
計	7,969	5,461	2,508	68.53	

(毎号綴じて保存して下さい)

で戦没された方々を永くその功績を顕彰し私達の後世に伝え郷土佐呂間町の平和と発展に寄与いたしますと共に全住民精神作興の基軸となることで御座いますよう。
私達の時代は次の世代と変わってまいります。そして社会はどんどんと変遷に変遷を重ねるでしょう何時の時代にあつても多くの諸先輩が礎いた尊い功績と努力が基礎をなし社会はより近代化へと展開するものと思ひます。

町内出身将兵、二四四柱の御精霊よ、永遠に安らかな御冥福を心から御祈り申し上げ、その数限りない功績をこしえにたくえたいと存じます。

海区漁業調整委員会 委員選挙無競争当選 で決る

現在の海区漁業調整委員会委員の任期は八月九日に終了することとなりこれに伴う委員の一般選挙が八月八日執行されることに告示になりましたが、八月一日の立候補届出し期限までに定員の十一名しか届出がなく無競争当選と決つたものであります。
なお佐呂間町よりは次の方が当選と決定しました。
網走海区漁業調整委員会委員
当選 石原 修一 若里

夏休みの生活を正しく守り

お互に非行と事故を

防止しましょう

今、町内の各学校は夏休みに入っております。夏休みは御承知のとおり、心身を鍛錬させながら、楽しいレクリエーションによつて少年をすこやかに育てる絶好の季節とも云えましょう。

ところがこの半年、長い期間学校からはなれますと適切な指導がゆきとゆきなくなりがちで、その為いろいろの問題や事故をおこし、或いは思わぬ被害にかかることが多いのです。昨今の新聞紙上でもおわりの通り最近の非行は、暴力的で性的なものが目立ち、こうした傾向は夏休み中に悪い習慣やあそびが身に付いて、九月からの学期に表面化するものと云われております。このため次の点に十分注意し少年の非行と事故の防止に最善の努力をいたしましょう

★夜の外出に注意

すること

夜は外出させないようにしましょう。

やむをえず外出させるときは、つとめて家族とともにするようにし特に女子の場合は、あやしい男に付けられたり、こぼをかけられたときは、ためらわずに近くの家にかけ込むよう指導して下さい。

★服装、態度、持ち物

外出するときは、はでな服装をして出歩かないよう注意しましょう。男子には、事故のもとになる

ような、ナイフ、チェーンなどのあぶない物を持たせないようにしましょう。

★こずかい銭

などの使い方

こずかい銭は計画的に使わせるよう心がけ、ムダ使いをさせないように注意しましょう。

★あぶない花火に

注意しよう

お盆も近づきいろいろな花火遊びがはじまります。新聞にもでてる通り花火によつて思わぬ事故を起し一生体の不自由を偲んで生活して行かなければならない不幸な少年がふえております。花火遊びは家族とともにするようにしましょう。

★水泳に注意し次の事柄をよく守りましょう

夏休み中楽しみの一つは水泳でしょう。ところがあちこちで思わぬ事故を起し尊い生命をうしなっている人がふえております。お互に次のことを是非守つて下さい。

★水泳前の注意

◎全身の準備運動を十分にします。

◎用便をすませておく。

◎暑い時は木陰等で休んで体温を下げ寒い時はウォーミングアップを十分にします。

◎体温を上げてはいること。

◎まず足先から頭までぬらし

★水泳中の注意

◎必ず二人以上で泳ぐこと。
◎沖に向かって泳がないで岸か岸に並行か浅い方に向かつて泳ぐこと。
◎寒くなるまで泳がない。
◎身体に異常を感じた時はすぐ上がる。

★水から上つての注意

◎皆いかるかたしかめる。

町民手洗い

月間に御協力を

季節は盛夏を迎え毎日むしあつて日が続きますが、町民の皆さまには一層御健康に留意されていることと存じます。しかし季節的にはいよいよ伝染病の発生しやすい時期となりお互に注意しなければなりません。

皆さんも御承知のとおり昨年佐呂間町で発生した伝染病は実に二七八人発生しております(集団赤痢を含む)又今年の七月現在で三三人の発生を見ておりその中一名の死亡者を出している現状です。この恐い伝染病をお互に防ぐ為蚊やハエの防除は勿論のこと常に手を洗う習慣をつけなければなりません。町民皆さんで伝染病を防ぐために八月いっぱい「町民手洗月間」と設定し町ぐるみで手洗運動を推進しております。もし不幸にして伝染病にかかりますとどんなに体が健康であつても保菌者

◎きれいな水で体を洗い特に目は清水でよく洗う。
◎体を洗つたらタオルでよくふき頭髪や足先や足指の間もよくふくこと。
◎耳に水がはいつたらすぐとつておく。
◎泳いだあとは鼻から水が出るが強くかまない。
◎以上のことを行えばよく守ると共にでかける時は必ず家族に行く場所と帰る時間を知らせておくことを忘れないようにしましょう又水泳中事故が起きた場合はすぐ連絡すること。

1

手指の消毒には逆性石鹼(オスバン)又はクレゾール等の消毒薬があります何れも原液一に割合でうすめて下さい。(オスバンは臭気がないので適当だと思います)

2

汚れた消毒水は取りかえて下さい。

3

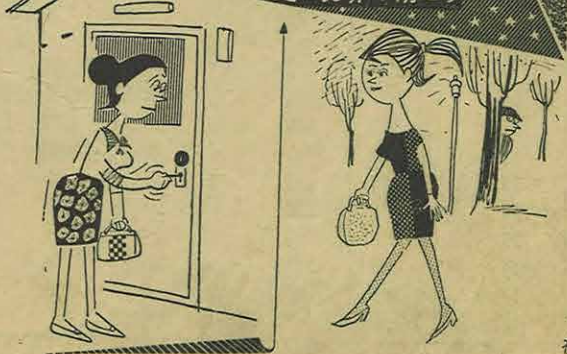
手は、食事前、帰宅時、用便後は必ず洗つて下さい。

地域ぐるみで、

はえ、蚊を

駆除しましょう

まず心の戸締りを
夏の犯罪を防ごう



うおすめししておりますので、地域ぐるみで、はえや蚊を駆除し、美しい明るい生活環境をつくり私達の健康をお互に守り生産をたかめるようにしましょう。

海外移住定期巡回

相談が実施されます

この程北海道庁と海外移住協会のほかから、海外移住を希望する人達の便宜を図るために次のとおり定期巡回相談を実施することになりましたのでお知らせします。

1 巡回相談場所

2 相談日時

八月より第二週木曜日

午後一時から五時まで

3 相談員

道庁職員及び海外協会員

沢光郷土後援会寄附の 中間結果をお知らせします

本町よりただ一人相撲界に入り現在十兩まで昇進致しております沢光関（本名沢向幸夫君二十才）の郷土後援会は十兩昇進を機会に、この春結成致したのであります。差しあつては化粧廻しを贈り今後益々健斗努力願ひたいものと、早速町内全域に御寄附を賜わる様趣意書並びに寄附帳をお送付申し上げましたところ町民各位の御賛同をいただきまして次の通り紙上を以つて御報告申し上げますと共に心からの御協力いただきましてことを衷心より御礼申し上げます。

なお沢光関は丁度北海道巡業に来

ておりまして去る八月八日北見市の巡業を終えた際、帰郷致すこととなりましたので、よい機会であると御希望の方々をつのり、今後益々健斗努力願う様声援鞭撻いたすため激励会を若佐公民館に於て開催いたしましたところ、約六十名の方々の御出席をいただき、激励致すとともに町民各位の心こもつた寄附金を化粧廻基金として沢光関に贈りました。

又沢光関並びに沢光関両親より町民の皆様方に「心からなる御声援をいただき感謝に堪えません。今後は一層努力致し御期待にそむかぬ様頑張ります」とのことをお伝え願いたいとのことであります。



写真は 沢光関を迎えての激励会を8月8日若佐公民館で開催したときのものです。

で併せて紙上からお伝え致します

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇〇円

三、〇〇〇円

一、〇〇〇円

共 部 立 落 名 寄 附 額

若 佐 川 東

新 町

一、四〇〇円

二、二五〇円

三、二〇〇円

四、八五〇円

三、〇五〇円

三、七〇〇円

二、四五〇円

二、五九〇円

五、三〇〇円

九、〇〇〇円

六、〇〇

ユースホステル完工

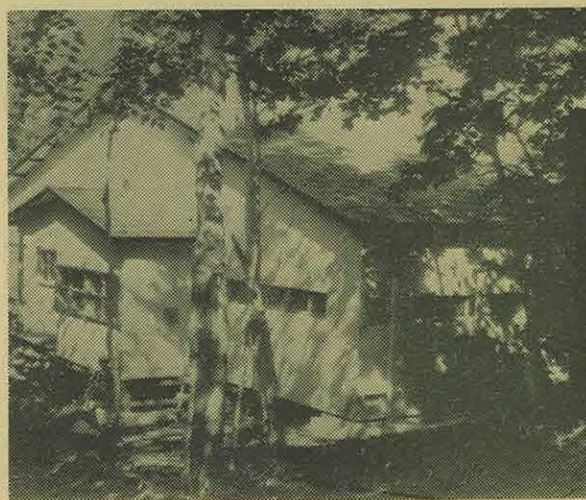
大きさは総坪数六八坪で中央に大きなロビーがあり、これからもサロマ湖の絶景が望まれる様になっており、ロビーの両側に三段に仕切られたベットのついた宿泊施設があり、定員四十名が宿泊できる様になっております。

ユースホステルとは、万人、特に青少年が旅行する際にホステル、その他簡便な宿泊施設を供与することによつて、彼らが田園山野に対する理解を深め、これを愛惜するように導くことを目的とされております。

未登記のまゝ売主、買主
ともに死亡している場合
の登記方法は（相続人の
登記申請手続）

亡父は、農地三筆計二町八反歩を甲から買いました。最近私が相続したので、念のため町役場で反別調査をしてみたら、そのうち一筆五反六畝は、いまでもつて、甲名義になっています。当時の売買契約書はありますが、甲も死亡した今日、私の名義にする方法を教えてください。

〔圖〕 売買が行われた場合、売買の当時者が死亡していればその相続人はそれぞれ、登記権利者（買主）、登記義務者（売主）としての被相続人の地位を承継しますの



で、買主の相続人は売主の相続人に対して、売主から買主に対する所有権移転登記の申請に応ずるよう請求できます。

ちなみに完了していない場合は、あらためて知事の許可を受けなければ、所有権移転の効力を生じないことになりました。そして登記所

登記を申請するときは、登記権利者、登記義務者のそれぞれの相続人であることを証する市町村長の証明（戸籍簿本）を登記所に提出しなければなりません。

は、右の許可証を添付しなければ、申請を受けつけません。

しかし、昭和二十一年一月三十一日までに所有権移転が行われたのであれば、知事の許認可を受けて

つぎに農地については、昭和二十一年二月一日以降は知事の認可（同年十一月二十二日以後は知事の許可）を受けなければ所有権移転の効力を生じないことになっている。この期間内には、登記所に知事の許可証を提出する必要がある。以上のような期間内に売買が行われたのか不明です。

ます。ただし、自ら耕作の目的に供する場合の所有権移転については、同年十一月二十一日までは右の認可は必要ではありません。しかし、同年二月一日より同年十一月が、まず、あなたと甲の相続人は、所要の証明を添付して、甲からあなたの父に対する所有権移転登記を申請し、さらにあなたは戸籍謄本、遺産分割協議書、などを添へ

二十一日までの間に行われた自ら耕作の目的に供するための所有権移転でも、その登記も引渡しもどて相続登記を申請すればよいのです。

芝浦製糖北見工場では十月一日より本年の操業に入るため季節製糖工員を募集しております。

勤務条件も比較的良好のため、町と致しましても農漁家の冬季副業として農漁家所得向上のためおすすめ致します。

仕事の内容は製糖補助工となつており募集人員は百七十五名です。待遇は未経験者で税込二四〇〇〇円から三〇、〇〇〇円、迄で満十八才から四十五才未満の男子です。希望者は履歴書及最近の写真をもつて役場住民係迄申込み下さい。

間中学校に篤志寄附

町内字大成清水一隆氏は去る七月二十六日逝去された二男秀二さん香典返しを廢し町内の不幸な方々の援護資金の一助にしてほしいと金一封を町社会福祉協議会に寄託された。

また、町内字宮前町におられた佐呂間食糧事務所の高橋安男さんは転任のため当町を去るに当り佐呂間中学校の備品購入の一助としてほしいと金一封を寄贈されました。

御出産おめでとう

父の名
佐野 明美 春美 宮前町

高山 信雄

渡辺せつ子
北川 和彦
深尾志津子
山谷 茂美
玉井ヒデ子

吉野 久男
藤田クサ子
山内 秀雄
稲玉 悦子
各藤 緑

佐藤チヨ子
小武海福一
井根口登代子

今 あざよ

山本 幸枝
田中 絹
沢田 浩
向井原登美子
惣田 重博
松垣 喜助
遠藤 安雄
近藤 シマ

安藤 重作
及川 俊幸
島 スマ
途中恵美子

啓大武若大柄共仁東幌"宮仁す湧富湧武"柄端大湧柄斜宮柄富浜紋知川富常宮"富東仁
生成士佐成不立倉岩町倉別別士木町成町木町前町木武佐呂間市來西士町町士倉